

旅時間 諫早

歴史を感じ、四季を愛で、
心ほどける

こころはやのめがねばし
こころもとりすれば おもしろかなり





諫早公園の大クス

かつて山城があった山の頂まで約150段の石段を上れば、樹齢600年の大クスがお出迎え。夏は木陰が涼しく、訪れた人を癒してくれます。



本明川

諫早市の中心部を流れる本明川は、日本一小さくて、短い一級河川です。急流のため、幾度も氾濫を起こしましたが、市のシンボル「母なる川」として市民に親しまれています。



飛び石

本明川には、昔から川面に飛び石が2ヶ所設置され、本明川を渡る唯一の通路として利用されていました。諫早大水害で流失したものの、地元自治会の強い要望もあり昭和63年3月、旧眼鏡橋の形をイメージして復元されました。現在、飛び石は7ヶ所に設置されています。

永久不壊の石橋・重要文化財 諫早眼鏡橋

天保10(1839)年に当時の領主・領民が、永久不壊の願いを込めて本明川に架けた石造りの橋で、諫早大水害後に諫早公園内に移設されました。日本最大級の二連アーチ橋で、石橋では日本で最初に国の重要文化財に指定されています。また日本で一番美しい石橋といわれています。

まずは諫早の まん中を 歩く

諫早という地名が初めて文書に登場するのは鎌倉時代。諫早がまだ「伊佐早」だった戦国時代、西郷尚善によつて統されたこの地は、約百年にわたつて西郷氏によつて治められました。

しかし天正15(1587)年、4代目・信尚が豊臣秀吉の島津攻略の命令に背いたことで状況は二変。信尚は秀吉の怒りを買ひ、柳川を治めていた龍造寺家晴によつて城を攻められ、敗走を余儀なくされました。

その後、龍造寺氏は姓を「諫早」に、また土地の名も「伊佐早」から「諫早」へと改めました。江戸時代になると、佐賀藩諫早領となり、佐賀藩の支配下に置かれますが、諫早の地は明治維新まで諫早家によつて守られました。

「諫早公園」には、かつて西郷尚善が築いた高城と呼ばれる山城がありました。公園内には本丸跡や空堀などが残っており、今でも当時の面影が見られます。周囲には眼鏡橋や諫早出身の作家の文学碑など見どころが多く、諫早の魅力を肌で感じることができます。

悠久の歴史にふれる旅時間

●御書院・高城回廊

戦国時代に西郷尚善が屋敷を構え、その後、諫早家初代龍造寺家晴によって壮大な屋敷や桃山様式の池泉回遊式庭園が築造されました。県立諫早高等学校の敷地内にあり、周辺は高城回廊として整備されています。

東小路町
開館時間/午前10時から午後4時
(季節により開放日が異なります)
料金/無料
駐車場/なし

安勝寺

シーボルトも宿泊した由緒あるお寺。諫早に初めて時を告げた「時鐘」は一見の価値あり。

慶巖寺

総ケキ造りの立派な山門があり、増田明珍作の鎧冑が納められている。箏曲「六段の調」発祥の地でもある。

●諫早市美術・歴史館

野口彌太郎など諫早ゆかりの絵画をはじめとする美術作品や古代からの歴史資料を展示し、諫早の美と歴史が体感できるスポットです。

東小路町2番33号
☎0957・24・6611
開館時間/午前10時から午後6時
休館日/毎週火曜日(祝日・休日の場合は翌平日)、12月29日から1月3日
料金/有料(常設展示室のみ)
駐車場/あり

諫早城址

1981年に脚本家向田邦子プロデュース作品ドラマ「わが愛の城-落城記より-(諫早出身 野呂邦暢原作)」の舞台となった山城。

本明川

諫早神社

神龜5(728)年創建。「四面宮」「おしめんさん」と古くから親しまれてきた崇拝と祭りの中心。

御館山稲荷神社
源為朝が頂上に館を築いたので、この名がつけられたと伝えられる。初日の出スポットとして有名な神社。

高城神社

明治15(1882)年に高城神社として創建された。諫早家初代 龍造寺家晴公を祀った神社。

天祐寺

諫早家の菩提寺。市内の寺院で唯一、回廊のあるお寺でその美しい佇まいに思わずうっとり。

- 凡例
- ...おすすめ観光地
 - ...諫早おこし店
 - ...楽焼うなぎ店
 - ...高城回廊

文化にふれ 心遊ばせる 旅時間



**脚本家・劇作家・小説家
市川森一**
〔1941〜2011〕

諫早で生まれ育った市川は日本を代表する脚本家として、多くの作品を残しました。また劇作家や小説家としても活躍。諫早市立諫早図書館には生前、市川が使用していた「シナリオールム」が当時のまま残されています。

私の町を愛する心が必要です。ただ愛するというのは、知る、ことなんですね。知るためには多少の知性と感性も必要です。そして、それを求める心が「文化」と呼ばれるものではないでしょうか。



画家

野口弥太郎
〔1899〜1976〕

ヨーロッパで学んだ技術を生かし、近代日本洋画の先駆者として、その地位を確立しました。12歳の時に父の郷里であった北高来郡小野村(現・諫早市小野町)に転入した経験を持ち、長崎人の人情に魅せられて、戦後は幾度となく長崎を訪れ、多くの作品を残しました。



「那智の滝」
芸術選奨文部大臣賞を受賞した作品。



諫早市美術・歴史館 野口弥太郎 収蔵作品

いさはやの母なる川、本明川。河口の干潟に群れあそぶムツゴロウやシオマネキ。空高くかがやく太陽に、おおらかな雲とおおらかな雲とツクシガモが飛び交い、まるで日本の原風景のようにみえる。



陶板壁画「有明」
諫早の母なる川・本明川をモチーフに描かれた陶板壁画は日本の原風景を思わせます。

野口弥太郎の陶板壁画

諫早市市民センター
勢屯の辻
好古館跡
中央広場
交流広場

●諫早市市民センター
東小路町8番5号
☎0957・23・1160
開館時間／午前9時から午後10時
休館日／12月28日から1月3日
駐車場／あり

●諫早市立諫早図書館1階 市川森一シナリオールム
東小路町6番30号
☎0957・23・4946
開館時間／火曜日から金曜日 午前10時から午後7時、土日曜日 午前10時から午後5時
休館日／毎週月曜日、毎月第3木曜日(祝日と重なる場合は直前の水曜日)、火曜日から金曜日の祝日、年末年始(12月28日から1月4日)、特別整理休館(年に1回10日以内)
駐車場／あり

市川森一顕彰碑
名誉館長を務めた図書館に地元有志たちが建立。顕彰碑に刻まれる文字は俳優・役所広司の直筆によるもの。



市川森一シナリオールムの前にある「ふるさとの文人コーナー」には、野口寧斎、伊東静雄、野呂邦暢、市川森一の作品や資料が展示されています。

詩人

伊東静雄
〔1906〜1953〕

昭和4年雑誌「呂」に「コギト」で日本浪漫派などに詩作品を発表。同10年に発行した処女詩集にて詩壇の注目を浴びました。三島由紀夫に影響を与えた詩人としても知られています。毎年3月には詩人の高雅なる詩風と孤高の詩精神を追慕し「菜の花」が開催されています。



手にふるふる
野花はそれを摘み
花とみづからを
ささへつつ
歩みを進べ



伊東静雄の詩碑
諫早公園に建立された碑には代表詩「そんなに疑視めるな」が三好達治の筆で刻まれています。

「諫早の眼鏡橋」
諫早を描いた名作。昭和32年の大水害の後に諫早公園に移設される直前の眼鏡橋を描いています。



重要文化財 諫早眼鏡橋



野呂邦暢 文学の碑
七回忌の年に建立された石碑には代表作「諫早菖蒲日記」の冒頭部分が刻まれています。



野呂邦暢 文学の碑

作家
野呂邦暢
〔1937〜1980〕

幼少の頃長崎から疎開した野呂邦暢は、諫早をこよなく愛し、諫早を舞台に数々の名作を残しました。代表作に「草のつぎ」(第70回芥川賞)、「諫早菖蒲日記」、「落城記」等があります。上山公園の文学碑の前では毎年5月に「菖蒲忌」が開催されています。



諫早市立諫早図書館で読むことができます。

旅時間 おうちで 諫早を想う

伊東静雄 代表作

詩集
わがひとと与ふる哀歌
財団法人日本近代文学館
昭和10年10月発行
伊東静雄の第一詩集。萩原朔太郎に激賞され、詩壇で脚光を浴びるきっかけとなった代表作。

野呂邦暢 代表作

諫早菖蒲日記
文藝春秋
昭和52年4月発行
諫早菖蒲の砲術指南の家に生まれた少女の視点で、慌ただしい時代の動きや日常を描いた歴史長編。

落城記

文藝春秋
昭和55年7月発行
戦国時代の伊佐早(諫早)領主・西郷氏が佐賀の龍造寺氏に攻められた際の籠城戦を描いた歴史小説。

市川森一 代表作

親戚たち
大和書房
昭和60年9月発行
諫早を舞台に繰り広げられる人間ドラマ。役所広司主演でドラマ化され、大ヒットしました。

幻日

講談社
平成23年6月発行
多くの謎に包まれた島原天草一揆を大胆な推理で描いた、渾身の長編歴史小説。



足をのびして クルマで楽しむ 旅時間

諫早のまちにはわざわざクルマで出掛けたい場所がたくさんあります。車窓からの美しい風景を楽しみながら、さあ、見たことのないあの場所へ。



小長井駅
海と雲仙岳を同時に見られる貴重な駅。線路のすぐ向こうには、遠浅の諫早湾が広がります。2022年には旅行者に人気のJR切符「青春18きっぷ」のPRポスターに採用され、その美しさで注目を集めています。
●小長井駅(小長井町)



県指定史跡
長戸鬼塚古墳
墳丘は高さ約5m、直径約15mの円墳。貴重な線刻壁画古墳で、築造年代は古墳時代後期(6世紀後半)とされています。
●長戸鬼塚古墳(小長井町)



諫早湾干拓八景
広大な諫早湾干拓地の新しい景観スポット。長崎県一広い諫早平野を囲むように山々がそびえ、干拓地や諫早のまち並みを見渡すことができます。また自然や史跡を観察しながらゆっくり歩くランプリングにも最適で、干拓史跡やバードウォッチングなど、様々な楽しみ方ができます。
●雲仙・多良シールライン展望所(高来町)

高来



千手観音像
市指定有形文化財。大陸系の千手観音像で、高さ137.5cmの木造寄木造。
●金泉寺(高来町)

金泉寺
金泉寺は弘法大師・空海が創建したと伝えられています。多くの修験者が訪れていた場所で、800年余りにわたって神聖な山として知られてきました。
●金泉寺(高来町)



和銅寺
和銅元年(西暦708年)に行基菩薩によって開かれたお寺です。元明天皇の勅願所として、珍しく「和銅」の元号がつけられているところに、この寺の由緒深さと格式の高さがうかがえます。御本尊の十一面観音像は九州西国の行基七観音の一つです。
●和銅寺(高来町)

御朱印めぐりのスポットとしても!

十一面観音菩薩像
県指定有形文化財。60年に1度御開帳される秘仏。
●和銅寺(高来町)



五穀岳・五穀公園
展望台からは諫早湾干拓が一望。山頂には五穀豊稔の神が祀られています。
●五穀岳・五穀公園(森山町)

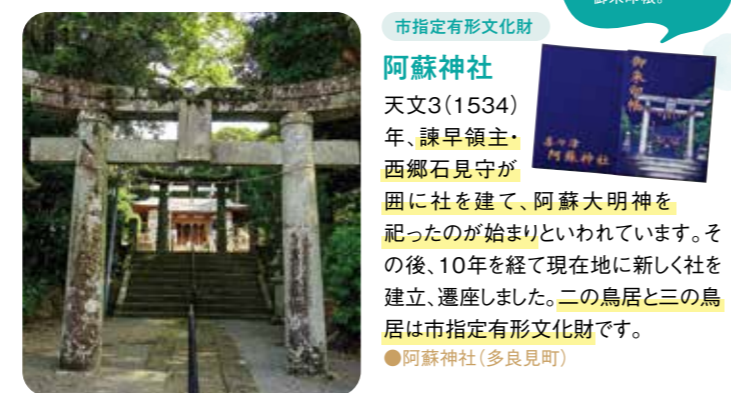


森山

見ごろ:6月下旬~8月上旬
唐比ハス園
唐比湿地公園内の約2ヘクタールのハス池に多くのハスと睡蓮のほか、絶滅危惧種に指定されているアサザなどが楽しめます。ハスは早朝に開花するため、午前中がおすすです。
●唐比ハス園(森山町唐比東)



唐比海岸
雲仙や天草の島々が一望できる唐比海岸は、新観光百選に選ばれた美しい海岸です。シャワーやトイレなどが完備されており、海水浴や磯遊びが楽しめます。
●唐比海岸(森山町唐比西)



市指定有形文化財
阿蘇神社
天文3(1534)年、諫早領主・西郷石見守が、囿に社を建て、阿蘇大明神を祀ったのが始まりといわれています。その後、10年を経て現在地に新しく社を建立、遷座しました。二の鳥居と三の鳥居は市指定有形文化財です。
●阿蘇神社(多良見町)



ハートの銀杏の木
全国でも珍しいハートの銀杏はインスタ映えスポットとして人気。春から夏にかけてはグリーン、紅葉の時期には黄金色のハート、落葉後はオブジェのようなハートと、一年中楽しむことができます。
●飯盛ふれあい会館(飯盛町)

見ごろ:4月中
「長崎県だんだん畑十選」認定の地
東に雲仙岳、南東には橋湾を望む、自然豊かな場所。ここで栽培されているのは馬鈴薯やニンジンなど。整備された田畑や農園の造形美が素晴らしく、のんびりとした時間を過ごすことができます。
●飯盛南部地区(飯盛町)

飯盛



多良見のぞみ公園
大村湾や長崎空港を眼下に、多良岳や雲仙を望む景勝地にあります。約4ヘクタールの敷地には野外ステージや芝生公園、ローラースケート場、遊戯広場などがあり、自然の中でのびのびと遊べるスポットです。
●多良見のぞみ公園(多良見町)

花木を愛で

旅時間

春の諫早は花満開。
桜のトンネルや色とりどりのツツジなど、
めぐるほどに幸せ気分も上昇！
ワクワクのイベントも
見逃さないで。

見ごろ:3月下旬~4月上旬
白木峰高原の菜の花
標高1,057mの五家原岳の中腹に広がる白木峰高原は、約10,000㎡の広さに10万本の菜の花が咲き誇ります。眼下には諫早平野や有明海、雲仙岳を望む絶景スポットです。
●白木峰高原(白木峰町)



見ごろ:3月下旬~4月上旬
桜のトンネル
国道57号から国道251号へ抜ける市道唐比長走線の沿道には、桜の木が両脇から覆いかぶさるように咲きます。その中を車で走れば、まさに桜のトンネルを進んでいるようです。
●慶師野~唐比間の市道(森山町)



見ごろ:4月中
諫早公園のツツジ
諫早を代表する花・ツツジ。新緑や眼鏡橋とのコラボレーションを楽しめます。
●諫早公園一帯(高城町)



見ごろ:5月中
諫早菖蒲
市内の一部でのみ見られる希少な在来種で、普通の菖蒲よりもやや小ぶりな花を咲かせます。
●市内 公園などの限られた場所



見ごろ:4月中旬~5月上旬
クリムゾンクローバー
360度諫早を見渡せる諫早中央干拓地は、鮮やかなグリーンが広がる雄大な景色が圧巻。春には別名「ストロベリーキャンドル」と呼ばれる赤い花の絨毯を見ることができます。
●中央干拓地



期間:5月中
ホテルの舞
美しいホテルの姿は、ホテルが眠りにつく夜9時頃まで見ることができます。
●諫早公園(高城町)



期間:4月下旬~5月上旬
潮干狩り
有明海の干潟ではアサリ貝を養殖しており、あちこちで潮干狩りが楽しめます。
●金崎海岸(高来町)



期日:4月下旬
風揚げ大会「あぐうDAY」
創作風コンテストや風揚げ名人芸披露などが行われるイベント。
●山茶花高原ピクニックパーク(小長井町)



期日:3月第4日曜日
菜の花忌
諫早出身の詩人「伊東静雄」を偲び、朗読や合唱、献花などが行われます。
●諫早公園(高城町)

諫早 春のイベント



見ごろ:4月~5月
多良岳しゃくなげ高原 ツクシヤクナゲ
ピンク色の可憐な花が美しい「多良岳ツクシヤクナゲ群叢」は国の天然記念物に指定されています。
●しゃくなげ高原(高来町)



見ごろ:3月下旬~4月上旬
古川の桜並木
多良見町の大村湾沿いを走る国道207号は、絶好のドライブコース。
●国道207号古川バス停付近(多良見町)



見ごろ:4月中
本明川桜づつみ
4月上旬からは、八重桜が見頃。本明川に走る風を受けて川辺散策を楽しんで。
●本明川下流(仲沖町)



有喜UKIビーチ

晴れた日には島原半島が望める安全面に配慮されたビーチ。小さな子ども連れの家族に人気です。

●有喜UKIビーチ(松里町)



見ごろ:7月中旬~8月上旬
オオキツネノカミソリ
オレンジ色の花を咲かせるヒガンバナ科。多良岳では、その群生を見ることができます。
●多良岳など



銀鈴溪

目を閉じると水の音が鈴の音のように聞こえることから銀鈴溪と名付けられました。

●轟峡(高来町)

涼風もとめる旅時間

山の涼と海の涼。そのふたつを満喫できる諫早の夏。日本一短い祭りでは、美しい方灯にそっと手をあわせて。



富川渓谷と五百羅漢

自然豊かな本明川上流の美しい渓谷。元禄12(1699)年の水害犠牲者などの霊を慰めると共に、災害除難の悲願を込めて五百羅漢(羅漢像や如来像など)が岩壁に510体刻まれています。

●富川渓谷(富川町)



期日:7月25日

諫早万灯川まつり

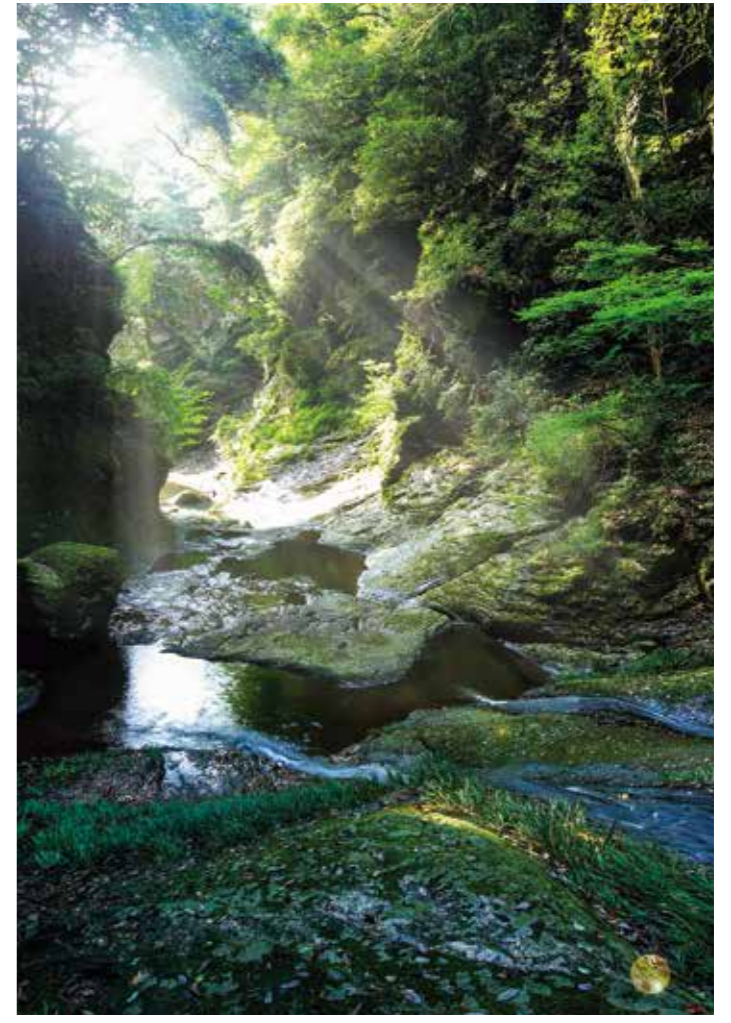
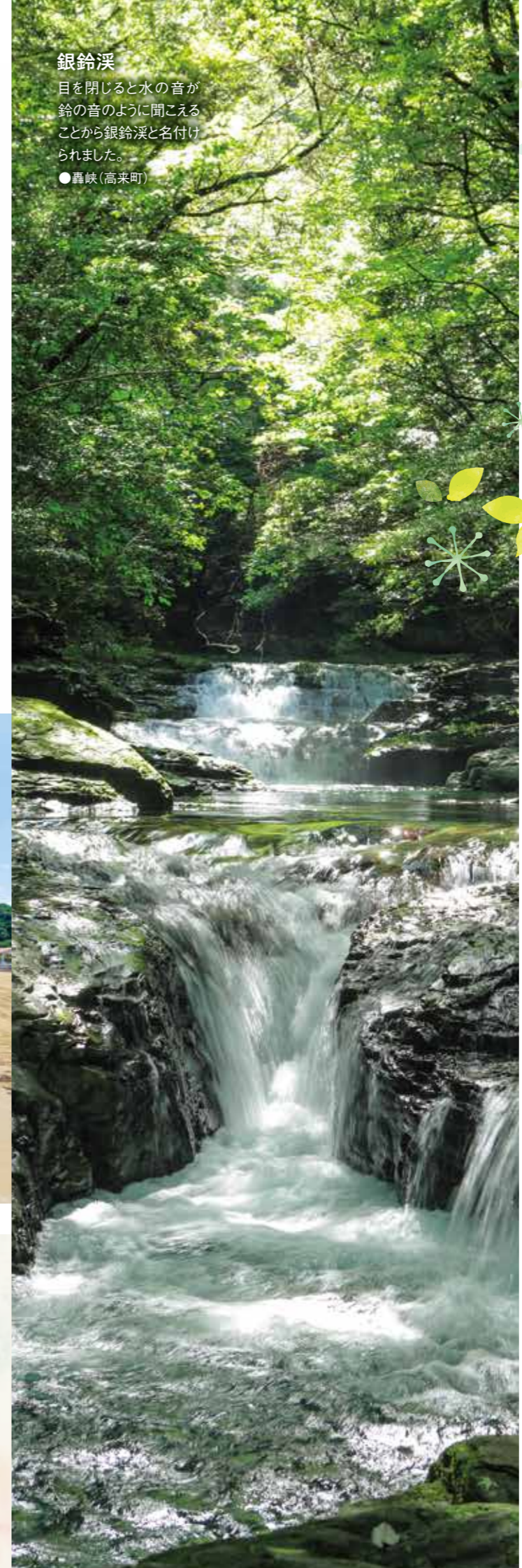
昭和32年の諫早大水害で亡くなった犠牲者を追悼する美しく悲しい祭り。慰霊の思いを込め、本明川のほとりに約2万本の万灯を点し、2,000発の花火を打ち上げます。

●本明川河原一帯

結の浜マリナーパーク

県内屈指の規模を誇るレジャースポット。穏やかな波とサラサラの砂が美しい、人工の海水浴場。雲仙や天草を望む抜群の景色と、充実の設備が人気の秘密。オートキャンプも楽しめます。

●結の浜マリナーパーク(飯盛町)



期日:9月第1土曜日

いさはやサマーフェスタinのぞみ

プロとアマチュアのアーティストが競演する音楽を中心としたイベントです。

●のぞみ公園(多良見町)



期日:8月下旬

御手水観音大祭

五穀豊穡を願う祭り。浮立の奉納が行われ、会場は賑やかな雰囲気になります。

●御手水観音(御手水町)



期日:8月上旬

江ノ浦子供ペーロン大会

子どもたちが一致団結し、ペーロン船を漕ぐ姿が見られます。

●江ノ浦漁港(飯盛町)



期日:7月第1日曜日

唐比ハス祭り

郷土芸能の披露や地元物産品があたる抽選会などが行われます。

●唐比ハス園(森山町)

諫早夏のイベント

見ごろ
6月下旬~
7月上旬

見ごろ:10月中旬~11月上旬

干陸地フラワーゾーンのコスモス

白木峰高原と共に人気のコスモススポット。色とりどりのコスモス畑は絶景で、インスタ映えスポットとしても人気があります。隣接するクロスカントリーコースでは、高校・実業団陸上選手の練習や大会などが実施されています。

●干陸地フラワーゾーン(高来町)



フルーツバス停

ちょっと変わった味覚狩りなら、ときめきフルーツバス通りへ。イチゴ、メロン、ミカン、スイカ、トマトの形をしたバス停が16ヶ所あり、インスタ映えスポットとして注目を集めています。可愛いフルーツと記念の一枚をどうぞ。

●ときめきフルーツバス停通り(小長井町)



ときめきフルーツバス停通りMAP

※この他に畜産センター前、山茶花高原があります!



期間:9月第3金曜日~日曜日

のんこの諫早まつり

諫早最大の市民総参加の祭り。数千人の市民が血を打ち鳴らしながら、街を練り歩きます。市内各地域の伝統芸能も披露されます。

●市役所前中央交通広場(東小路町)



期日:11月中旬

伊木力みかん収穫祭

県内有数のみかんの産地である伊木力。収穫体験やステージイベントが開催されます。

●伊木力みかん選果場(多良見町)



期日:10月下旬

コスモスまつり

コスモスが咲き誇る中、轟太鼓やそばの早食いなどのイベントがあります。

●干陸地フラワーゾーン(高来町)



期日:10月第1日曜日

ききつ船津ペーロン大会

350年の伝統あるペーロン大会。地元、職場、中学生チームなどが競漕します。

●喜々津漁港(多良見町)



期日:9月上旬

いさはやミニトライアスロン/リレ-大会

スポーツの秋を楽しむ一大イベント。ラン、自転車、ガタスキーでタスキをつなぎます。

●干拓の里スタート

諫早秋のイベント

見ごろ:10月中旬~下旬

白木峰高原のコスモス

標高1,057mの五家原岳の中腹に広がる白木峰高原には、約20万本ものコスモスが咲き誇ります。中には真っ赤な「レッドベルサイユ」、花びらが貝殻(シェル)のような筒状になった「シーシェル」など珍しい品種もあり、散策しながら楽しめるのが魅力です。

●白木峰高原(白木峰町)



揺れるコスモスや色鮮やかな紅葉が心惹かれる絶景を創り出す。市民総出の祭りに、ユニークな味覚狩り…。諫早の秋は盛りだくさん。

旅時間

刹那の情景を



見ごろ:11月下旬

轟峡の紅葉

大自然の中を散策しながら、滝と紅葉のコラボレーションが楽しめます。

●轟峡(高来町)



見ごろ:11月下旬

天祐寺のイチョウ

諫早家の菩提寺である天祐寺。本堂の前にはイチョウの絨毯が広がり、落ち着いた美しい風情を楽しめます。

●天祐寺(西小路町)



見ごろ:11月下旬

安勝寺の紅葉

大名やシーボルトの宿泊にも使われた寺。紅葉の名所としても知られ、秋には境内が赤や黄色に染まります。

●安勝寺(金谷町)

あか
灯りを感じ
美食を愉しむ

旅時間

満天の星空と美味グルメを
味わうのが、諫早の冬の愉しみ方。
新春は情熱&迫力の奇祭で、
ご利益を授かって。



見ごろ:10月上旬~12月中旬 **多良見オレンジロード**

多良見町の大村湾沿いを走る国道207号は、オレンジロードと呼ばれる絶好のドライブコース。秋から冬にかけては、一面の畑いっぱいにオレンジ色のみかんが実ります。

●多良見町



期間:11月下旬~3月中旬 **かきロード**

かきの産地として有名な小長井町。国道207号沿いには、かき小屋が立ち並び「かきロード」と呼ばれています。プリプリのかきの身は潮の香りと濃厚な旨味が格別です。

●高来町・小長井町国道

かき焼き小屋

「かき焼き小屋でお願い
いっぱい食べる」
のが、諫早人の冬の
愉しみです。

●高来町・小長井町



幻の高来そば
そば処 どん百姓
高来町に古くから栽培されてきた幻の高来そばを味わうことができます。
●高来町 (轟街道ふれあい市場)

ROMANTIC ISAHAYA NIGHT
いさはや 星空 MUSEUM
ミュージアム

諫早には
街中に近い所でも
美しい星空を
楽しめる場所が
たくさんあります。

杵の川

180年の歴史を誇る
市内唯一の酒蔵。
テイステイングがで
きるギャラリーもあ
ります。

●土師野尾町



期間:11月中旬

**いさはや灯りファンタジ
アスペシャルナイト**

地上をうめつくすほどの灯明による巨大地上絵と電飾イルミネーションで彩る幻想的なライトアップイベント。イルミネーションは1月上旬(夜10時頃)まで楽しめます。

●市役所前中央交流広場(東小路町)



期間:12月第1土曜日~12月25日
光のフェスティバル ●のぞみ会館(多良見町)



期間:11月中旬~12月25日
クリスマスイルミネーション
●鎮西学院(西栄田町)



期日:2月中旬
いさはや三海海鮮まつり
諫早市に接する3つの海の恵みを一度に味わうことができます。
●橋湾・諫早湾・大村湾のいずれか



期日:2月第1日曜日
百手まつり 約800年前から伝わる神事。的の裏の「鬼」の紙を射抜き、無病息災、五穀豊穡を祈願します。
●熊野神社(破籠井町)



期日:1月中旬
量破り 祭神である楠木公と幕府軍の戦いを再現。量を引き裂き、菓を体に擦り付け、無病息災を祈る奇祭。
●楠公神社(白浜町)



期日:12月上旬
幻の高来そば新そばまつり
収穫したての新そばが味わえ、そば打ちの実演や体験会が行われます。
●高来総合運動公園(高来町)

諫早冬のイベント



フルーツバス停と星空
星空の下にたたくフルーツバス停は、インスタ映え間違いなしの可愛らしさ♡
●フルーツバス停(小長井町)



コスモス花宇宙館と星空
パノラマ視界が堪能できる天体観測室を完備。本格的な天体観測を楽しんで!
●白木峰高原(白木峰町)



結の浜マリナーパークと星空
白い砂浜に腰を下ろすと、波音とともに、満天の星たちが降り注ぎます。
●結の浜マリナーパーク(飯盛町)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
諫早つつじ祭り 4月中 ●諫早公園一帯(高城町)	ホタルの舞 5月中 ●諫早公園(高城町)		唐比ハス祭り 7月第1日曜日 ●唐比ハス園(森山町)	江ノ浦子供ペーロン大会 8月上旬 ●江ノ浦漁港(飯盛町)	御手水観音大祭 8月中旬 ●御手水観音(御手水町)	ききつ船津ペーロン大会 10月第1日曜日 ●喜々津漁港(多良見町)	森山よらんね祭り 11月上旬 ●森山スポーツ交流館前広場(森山町)	農業まつり 12月上旬 ～実りのフェスティバル～ ●干拓の里(小野島町)	畳破り 1月中旬 ●楠公神社(白浜町)		
多良岳ツクシシャクナゲ祭り 4月中旬～5月上旬 ●しゃくなげ高原(高来町)		諫早万灯川まつり 7月25日 ●本明川河原一帯(高城町)	うなぎ供養 7月中旬 ●本明川河原(八天町)	いさはやサマーフェスタinのぞみ 9月第1土曜日 ●のぞみ公園(多良見町)	いさはや コスモスまつり 10月下旬 ●干陸地フラワーゾーン(高来町)	伊木力みかん収穫祭 11月中旬 ●伊木力みかん選果場(多良見町)	いさはや灯りファンタジア 11月中旬～1月上旬 ●市役所前中央交流広場(東小路町) ●いさはや灯りファンタジアスペシャルナイト/11月中旬	百手まつり 2月1日 ●熊野神社(破籠井町)			365日 諫早 イベント & 花カレンダー
潮干狩り 4月下旬～5月上旬 ●金崎海岸(高来町)			こながいまつり 8月下旬 ●小長井文化ホール前広場(小長井町)	いさはやミニ・トライアスロンリレー大会 9月上旬 ●干拓の里周辺(小野島町ほか)	のんのご諫早まつり 9月第3金曜日～日曜日 ●市役所前中央交流広場(東小路町)	多良見ふるさと祭り 10月中旬 ●喜々津漁港施設駐車場(多良見町)	かき焼き小屋 11月下旬～3月中旬 ●カキロード(高来町、小長井町)	幻の高来そば新そばまつり 12月上旬 ●高来総合運動公園(高来町)	いさはや三海海鮮まつり 2月中旬 ●橘湾・諫早湾・大村湾のいずれか		杵の川酒蔵開き 3月下旬 ●杵の川(土師野尾町)
						とどろき名水まつり 10月中旬 ●高来総合運動公園(高来町)	いいもりよかとこまつり 10月下旬 ●飯盛ふれあい会館駐車場(飯盛町)	光のフェスティバル 12月第1土曜日～12月25日 ●のぞみ会館(多良見町)			

ツツジ 4月中 ●諫早公園一帯(高城町)	唐比のハス 6月中旬～8月上旬 ●唐比ハス園(森山町)
ツクシシャクナゲ(市の花) 4月～5月上旬 ●多良岳しゃくなげ高原(高来町)	バラ 5月中旬 ●大室さんのバラ園(大場町)
八重桜 4月中 ●本明川の桜づつみ(仲沖町)	紫陽花 5月下旬～6月中 ●恵アジサイ園(松里町)
諫早菖蒲 5月中 ●諫早公園(高城町) ●県立総合運動公園(宇都町)	彼岸花 9月中旬～下旬 ●干拓堤防道路(高来町)
クリムソクローバー 4月中旬～5月上旬 ●前面堤防中央部公園(中央干拓)	オオキツネノカミソリ 7月中旬～8月上旬 ●多良岳
コスモス 10月中旬～11月上旬 ●白木峰高原(白木峰町) ●干陸地フラワーゾーン(高来町) ●山茶花高原(小長井町)	紅葉 11月中旬～12月上旬 ●轟峽(高来町) ●天祐寺(西小路町) ●安勝寺(金谷町) ●教専寺(森山町) ●富川溪谷(富川町) ●県立総合運動公園(宇都町)
ヒゼンマユミの実(市の木) 12月～2月中 ●諫早公園(高城町) ●阿蘇神社(小長井町)	オガタマノキの花 2月下旬～3月上旬 ●小長井町川内
菜の花 3月下旬～4月上旬 ●白木峰高原(白木峰町) ●山茶花高原(小長井町)	大寒桜 2月下旬～3月中 ●諫早公園(高城町)
桜 3月下旬～4月上旬 ●桜のトンネル(森山町) ●古川の桜並木(多良見町)	※花は4月～5月

山茶花高原
ピクニックパーク・ハーブ園

広大な自然の中に、フラワーホイール(観覧車)をはじめ、爽快地に滑り降りるスポーツライダーなど遊具が充実。ハーブ園では充実したハーブショップをはじめアロマ体験教室も開催しています。

☎小長井町遠竹2867-7
☎0957-34-4333
☎3～10月は10:00～17:30
11～2月は10:00～17:00
☎火曜日(祝日・休日の場合は翌平日)
12/30～1/1
①無料(ハーブ園・各遊具は有料)
②あり ③あり



諫早ゆうゆうランド
干拓の里

干拓資料館・馬事公園・自転車・ボート・釣りなど、見て、触れて、学んで遊べる諫早市の公共施設。事前予約で、体験乗馬やそば打ち体験なども楽しめます。また、直売所よかもん市では地元の新鮮野菜や特産品、お弁当などを販売しています。

☎小野島町2232
☎0957-24-6776 ☎9:30～17:00
☎月曜日(祝日・休日の場合は翌平日)
12/30～1/1
①有料 ②あり ③あり



諫早市こどもの城

白木峰高原の恵まれた自然の中で、子どもたちが生きる力を培うために、家族やいろいろな人と学び育ち合う施設です。お弁当の持ち込みOKなので、ゆっくりとした1日を。

☎白木峰町827-2
☎0957-24-8017 ☎9:00～17:00
☎月曜日(祝日・休日の場合は翌平日)
12/29～1/3
①無料 ②あり ③あり



コスモス花宇宙館

白木峰高原にある天文台。昼夜問わず天体観測のできる天体望遠鏡があり、宇宙を体感できます。(夜の天体観望は予約が必要)

☎白木峰町827-1
☎0957-23-9003
☎火曜日～木曜日 / 10:00～20:00
金曜日～日曜日 / 10:00～22:00
☎月曜日(祝日・休日の場合は翌平日)
12/29～1/3
①無料 ②あり ③あり



親子で楽しむ旅時間



小長井牡蠣 華漣 オリーブオイル漬

日本一の称号を手にした「華漣」の味わいを通年で楽しめる逸品。濃厚な甘みとふくらとしたかきの身はもちろん、残った特製オイルは料理に使用して楽しめます。

☎0957-34-2336 (小長井町漁協直売店)

かき日本一 決定戦 初代王者 「華漣」

うなぎ げんこつおにぎり

江戸前仕立てのうなぎ蒲焼と秘伝のたれを混ぜておにぎりにしました。蒲焼と山椒の香りがくせになる逸品です。

☎0957-22-0039 (魚荘)



川の恵み

うなぎまんじゅう

もちっとした皮の中に、うなぎの蒲焼やごぼう・黒ごま・きくらげなどが入っています。全てを手作りしている贅沢な逸品です。

☎0957-22-0167 (うなぎ割烹 北御門)



丸ぼうろ 諫早スイーツ

小麦粉、卵、砂糖を使ったシンプルなお菓子。しっとり、モチリとした生地の食感で、懐かしい味が楽しめます。

☎0957-22-0771 (桂月堂)
☎0957-21-3858 (橋本屋本舗)
☎0957-32-2414 (かわた)
☎0957-32-2285 (菓子舗 おぐり)

諫早スイーツ

轟せんべい

生姜をたくさん使ったびりりっと舌を刺激する手作りせんべい。

☎0957-32-2285 (菓子舗 おぐり)



諫早スイーツ

あげまきもなか

有明海でよく取れていた「アゲマキガイ」をモチーフにした最中。小倉餡と抹茶餡があり、外はサクッと中はしっとりとした上品な甘さの餡で、どちらもクセになるおいしさです。

☎0957-36-1120 (草野菓子舗)

持ち帰ってほしいのは 心に残る 諫早の逸品。

旅 時間 の思い出

諫早 Sweets

江戸時代、長崎・出島に荷揚げされた砂糖は、佐賀、小倉へと続く長崎街道を通して江戸などへ運ばれて行きました。そのため、長崎街道は「シュガーロード」とも呼ばれ、宿場町だった諫早にも、菓子作りの技術と味が受け継がれています。

諫早の新定番スイーツを 召し上がれ!

恋のキュービット!

「諫早おこし」は恋愛成就にも♥

米どころ諫早を代表するお菓子といえば「おこし」。諫早では江戸時代から作られている「おこし」ですが、明治、大正の頃までは、若い男性が思いを寄せる女性に贈る風習があったとか。当時は高級品だったおこしが、恋のキュービッドだったのです。おこしは「起こす」に通じることから、縁起物としても親しまれています。

水と米の恵み

お米を蒸して干した乾飯(ほししい)を香ばしく煎った豊かな風味が魅力。江戸時代から諫早で親しまれている伝統的なお菓子で、黒砂糖をまぜた黒おこしとピーナッツおこしが定番です。

☎0957-22-2306 (杉谷本舗)
☎0957-22-4337 (兼秀苑 森長)



水と米の恵み

諫早の地酒

「杵の川」は180年の歴史を誇る市内唯一の酒蔵。諫早の良質の米と多良山系の名水から、数々の銘酒を生み出しています。春と秋の年2回、酒蔵開きも開催されます。

☎0957-22-5600 (杵の川)



諫早スイーツ

アボカドジェラート 酒蔵 甘酒ジェラート

諫早市地域おこし協力隊と地元生産農家や企業がコラボし誕生!長崎県で初めて収穫実現した国産アボカド「長崎諫早鱈梨ZIPANGU」ブランドを使用したアボカドジェラートは、濃厚でフレッシュなアボカドの風味と果肉感をお楽しみいただけます。県唯一の酒蔵 杵の川で人気の甘酒を使用した酒蔵 甘酒ジェラートは、ほのかな甘みと爽やかなミルクとの相性がバッチリ!ノンアルコールですので、お子様にも楽しんでいただけます。

☎0957-44-1028 (長崎県諫早アボカド会)
☎0957-22-5600 (杵の川)
☎0957-24-8187 (長崎ジャーニーファーム)



山と海の恵み

旬:12~2月

伊木力みかん

多良見町伊木力地区は、230年以上前にみかん栽培を始めた長崎県みかん発祥の地。大村湾から吹く潮風に育まれ、程よい酸味が甘さを引き立てる美味しいみかんです。

☎0957-44-1885 (からたち会 多良見町農産物販売所)
☎0957-43-0353 (長崎街道 みかん宿)



山と海の恵み

販売期間:12~3月

カキバーガー (1日限定20個)

土日限定で販売されているカキバーガーの中身は、「かきフライ」と「かきパテ」の2種類があります。どちらが提供されるかは日によって異なるので、行ってみたいからのお楽しみ!

☎0957-34-2336 (諫早湾漁協小長井町直売店)

水の恵み

旬:通年 (新そばは12月)

幻の高来そば

高来町金崎地区の農家で代々栽培され、食べ継がれてきた高来そばは、香りが高く、粘り強いのが特徴。茹で汁と一緒に食べる郷土料理「どろりそば」は、そばの風味も栄養も、丸ごといただくことができます。

☎0957-27-7500 (轟街道ふれあい市)



旬:10~3月

幻の唐比れんこん

森山地域にある唐比湿地帯の栄養豊富な土壌で育ったレンコン。ひとつひとつ手掘り、節が長く美肌色が特徴。調理方法でいろんな触感が味わえます。

☎0957-36-1591 (お食事処 朝比) 9月~4月 期間限定
☎0957-36-3345 (磯料理 あじ彩) 10月~3月 期間限定 (要予約)
☎0957-35-2717 (もぎたて市)

旅 時間

風土と伝統が育んだ いさはやの味。

自然の恵みを 満喫する

諫早 グルメ

山と海の恵み

旬:11月下旬~3月

小長井かき

多良岳からの山の恵みが流れ込む諫早湾で育つ小長井かきは、身入りが大きくて旨味たっぷり。2012年に開催された「かき日本一決定戦」で初代グランプリを受賞した「華漣」は甘くて、クリーミーな味わい。

☎0957-34-2336 (諫早湾漁協小長井町直売店)
☎0957-34-2214 (有明の味 幸田商店)



土の恵み

旬:通年

冷凍焼き芋 甘ちゃん

あま〜い蜜がたっぷりて人気の冷凍焼き芋「甘ちゃん」♪食物繊維やビタミンなどの栄養素が豊富で、添加物を使用していないので、お子様のおやつにおすすめです。自然解凍でも、袋から出してレンジで温めても、美味しく食べられます。

☎0957-34-4333 (山茶花高原ピクニックパーク・ハーブ園)

旬:通年

いさはや楽焼うなぎ

諫早は江戸時代から「うなぎ」料理が有名で、おもてなし料理の定番となっています。諫早のうなぎの蒲焼は、二重底の楽焼の器で蒸すため、ふっくらとろけるような舌触りが魅力です。市内にはうなぎが楽しめるお店がいくつもあります。

川の恵み

☎0957-22-0101 (福田屋)
☎0957-22-0167 (うなぎ割烹 北御門)
☎0957-22-0039 (魚荘)
☎0957-22-0330 (お食事処 本明)
☎0957-22-5653 (うなぎ割烹 井手)



風土と人柄に触れる旅時間



1 諫早は自然の恵みの宝庫。多良山麓の水汲み場では、美味しい湧水が手に入りまます。諫早人は、諫早の美味しい水が、自慢です。



2 諫早は米どころ。広大な田園風景は豊かな心を育みます。そのため諫早人は大らかな人が多い、のびのびと暮らしています。



3 諫早はみかんとかきの産地。寒い冬も、諫早人はビタミンとミネラルをたくさん摂取して、元気いっぱいです。



4 市民総出の「のんご諫早まつり」では、小さな皿をカチカチ鳴らして踊ります。諫早人は小皿を見ると、うずうずと、つい反応してしまいます。



5 諫早出身の有名人は意外に多い！ 諫早人はそれを密かに誇りにしています。

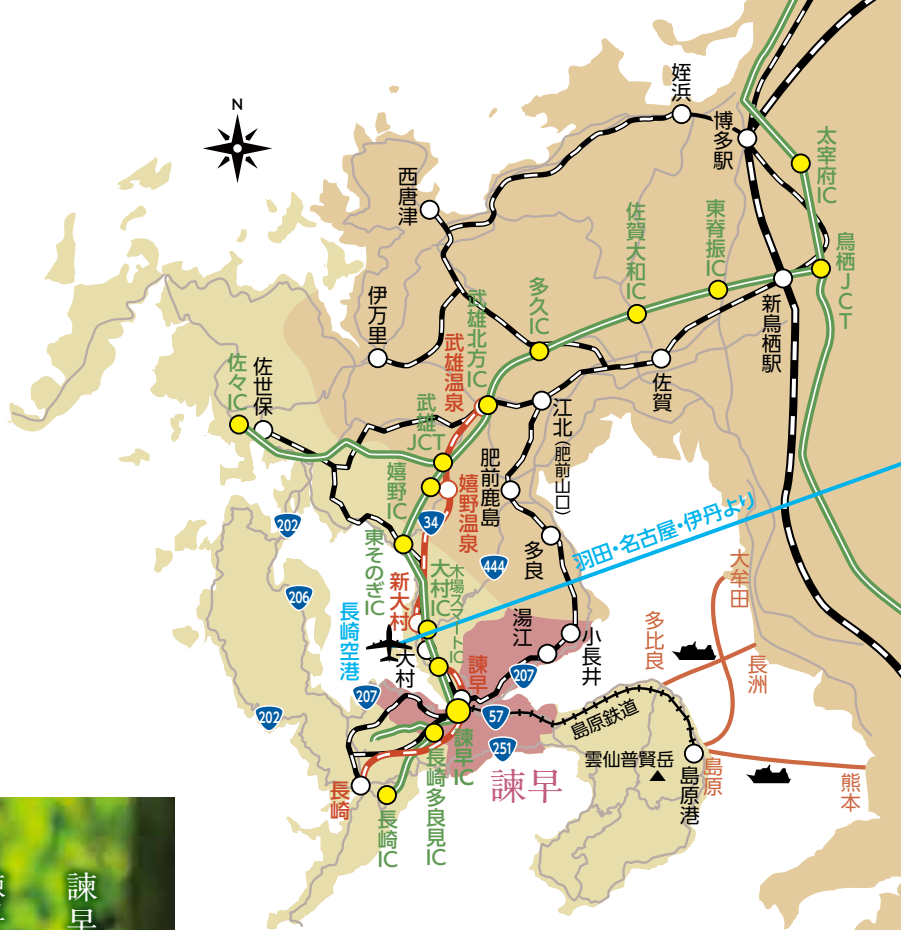


橋湾で獲れる魚
サバ アジ イワシ なまこ



ぜひご覧ください！
360°パノラマビュー

このマークが付いたコンテンツは「360°パノラマビュー」です。紙面のQRコードをスマートフォンで読み取ることで、自分を中心とした視点で実際にその場所に行ったような風景をご覧いただくことができます。そして360°パノラマビューをご覧いただいた後はぜひ実際に現地で雄大な景色をお楽しみください。



諫早を旅するあなたへ

諫早には悠久の歴史と、自然が織りなす美しい四季があります。あなたに感じてほしいのは、その根底に流れている物語。まちなまの中を流れる川、日本一美しい石橋、そして二本の樹木にさえ、物語が眠っています。どうぞこのまちをめぐるながら、あなただけの心ほどける旅時間をお過ごしください。

飛行機で

東京(羽田)空港から長崎空港 ———— 約1時間50分
名古屋(中部国際)空港から長崎空港 — 約1時間30分
大阪(伊丹)空港から長崎空港 ———— 約1時間20分

高速バスで

京都駅(八条口)から諫早IC ———— 約12時間
大阪駅前(梅田)から諫早IC ———— 約11時間
神戸(三ノ宮駅)から諫早IC ———— 約9時間
博多駅(交通センター)から諫早IC — 約2時間20分

JR(特急+西九州新幹線)で

博多駅から諫早駅 ———— 約1時間10分

乗用車で

福岡ICから諫早IC ———— 約1時間40分
大分ICから諫早IC ———— 約2時間55分
佐賀大和ICから諫早IC ———— 約1時間
熊本ICから諫早IC ———— 約2時間20分
宮崎ICから諫早IC ———— 約4時間
鹿児島ICから諫早IC ———— 約4時間

諫早観光のお問い合わせ

諫早市商工観光課

TEL.0957-22-1500 FAX.0957-22-2462
〒854-8601 長崎県諫早市東小路町7番1号

(一社)諫早観光物産コンベンション協会

TEL.0957-22-8325 FAX.0957-22-8354
〒854-0016 長崎県諫早市高城町5番10号(諫早商工会館1階)



諫早 観光物産 検索

Instagram
も更新中です

<https://www.isahaya-kankou.com/>



諫早市ホームページ

<https://www.city.isahaya.nagasaki.jp/>